

2021年1月7日

報道関係者各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

梅田 蔦屋書店 人文コンシェルジュ三砂慶明著 読書エッセイ『千年の読書』販売開始 —古今東西のおもしろい本 250 冊超を縦横無尽に紹介—

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が運営する「梅田 蔦屋書店」の人文コンシェルジュであり、同店の選書プロジェクト「読書の学校」を企画した三砂慶明が読書エッセイ『千年の読書 人生を変える本との出会い』（誠文堂新光社）を出版、1月14日より販売を開始します。



『千年の読書』は、250冊を超える古今東西の本を縦横無尽に紹介しながら、「なぜ、人生には本が必要なのか」を探求していく読書エッセイです。三砂が日常生活で見たこと・聞いたこと・考えたことに寄り添うように様々な本の一節が引用され、それらがうねるようにつながって、本をめぐる考察が進んでいきます。

そして、その考察から本を通した世界の見方、人生を変える本に出会うためのヒントが浮かび上がってくるような一冊です。

書店の棚は、1段30冊前後でおおよそ7段。そこで、本書では、1章で30冊程度を取り上げ、全7章で構成、書棚1本分の本を紹介しています。7つの章はそれぞれ「本との出会い」「生きづらさ」「働き方」「お金」「食」「幸福」「死」といったテーマをもっています。



本書の刊行を記念して、日本各地の書店員10名が寄稿したフリーペーパー「千年売り続けたい本」も制作されました。各書店員が心を込めて読者に届ける本の紹介も、本書と合わせてお読みください。

【著者プロフィール】



三砂慶明(みさご・よしあき)

梅田 蔦屋書店 人文コンシェルジュ

1982年兵庫県生まれ。出版社勤務を経てカルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社入社。梅田 蔦屋書店の立ち上げから参加。同店で、多くの出版社とともに選書・フェアを行う「読書の学校」を企画・運営してきたほか、NHK 文化センター京都教室にて「人生に効く！ 極上のブックガイド」と題した読書講座を行う。「WEB 本が好き。」(光文社)などで読書エッセイの連載ももつ。

<書籍概要>

書名：千年の読書 人生を変える本との出会い

著者：三砂慶明

出版社：誠文堂新光社

仕様：四六判 304 ページ

定価：1,980 円(税込)

発売日：2022 年 1 月 14 日(金)

ISBN：978-416-52208-0

<本書は、全国の書店、オンライン書店、以下の蔦屋書店・蔦屋家電でお求めいただけます>

函館／江別／多賀城市立図書館／浦和／幕張／柏の葉／湘南／海老名市立中央図書館

六本木／銀座／中目黒／二子玉川／代官山／名古屋みなと／京都岡崎

梅田／枚方／奈良／和歌山市民図書館／高梁市立図書館／広島／エディオン蔦屋家電

周南市立徳山駅前図書館／高知／六本松／武雄市図書館／延岡エンクロス

<本件に関するお問い合わせ>

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

広報:元永

TEL:03-6800-3570